

先進地（現地）調査報告書

令和 2 年 10 月 27 日

玉名市議会

議長 中尾 嘉男 様

氏名 古奥 俊男 (印)

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	作本幸男 近松恵美子 西川裕文 古奥俊男 坂本公司
日時	平成 30 年 8 月 27 日（火）～平成 31 年 8 月 29 日（木） 午前・午後 7 時 22 分 ～ 午前・午後 6 時 56 分
調査先	名張市役所
調査事項	ゆめづくり地域予算制度、名張版ネウボラについて
調査先面会者	亀井利克市長、環境部長、室長、 地域マネージャー、支援室長
概要及び所見	現在 5 期目の亀井利克市長より直接お話しして頂いた。 名張市に於ては持続ある社会保障制度と地方創生のための 福祉の理想プランを策定されている今回の目的でもある ゆめづくり地域予算制度、名張版ネウボラも含まれている。 市民の社会参加の場となる互助共生のまちづくりが理念に掲げ られている。地域づくり組織を指定管理に委託して公民館を 市民センター化し地域活動、生涯学習、福祉活動の拠点 として利用した。名張版ネウボラも充実し産み育てる所なばり ゆめづくり妊産 出産育児相談支援の場でありうるシステムで あった。市長より直接説明を受け地域、組織、自治会など 官民一体となる事が大事と感じた。 玉名市も地域、各組織が一体となる必要性を感じた。

先進地（現地）調査報告書

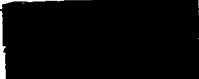
令和 2 年 9 月 30 日

玉名市議会

議長 中尾 嘉男 様

氏名 古奥 俊男 

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	作本幸男、近松恵美子、西川裕文、 古奥俊男、坂本 公司
日時	平成 31 年 8 月 27 日（火）～平成 31 年 8 月 29 日（木） 午前・午後 7 時 22 分 ～ 午前・午後 6 時 56 分
調査先	三重県多気町役場
調査事項	高校生レストランについて
調査先面会者	木戸口勉 市議会副議長、  議会議務局長、  農林商工課長
概要及び所見	三重県の中央に位置し海に面していない内陸の町である。テレビドラマ「高校生レストラン」のモデルとなった県立相可高校「食物調理科生徒の運営する施設 まごの店」を研修し、地元食材を使用し地産地消をねらったレストランで高校が運営することからこの名前がついている。 現在は新しいまごの店をリニューアルし独立採算の経営で拡大している。開店以来生徒の明るく元気な姿、美味いご飯等、地元食材を利用した献立の話題になり訪れるお客さんで賑わっている。 今回の研修では高校生達の自ら事業を立ち上げ、献立、調理、経理まで、経営を勉強し地域に役立っている事を実感できた。

先進地（現地）調査報告書

令和 2 年 〇 月 〇 / 日

玉名市議会

議 長 中尾 嘉男 様

氏 名 古奥 俊男 (印)

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調 査 議 員	作本 幸男 近松 恵美子 西川 裕文 古奥 俊男 坂本 公司
日 時	令和 2 年 8 月 27 日 (火) ~ 令和 2 年 8 月 29 日 (木) 午前・午後 7 時 22 分 ~ 午前・午後 6 時 56 分
調 査 先	三重県東員町役場
調 査 事 項	栄達支援室について
調査先面会者	南部 謙次 副議長 三林 浩 教育民生委員長 [黒] 家庭課長 [黒] 栄達支援室長
概要及び所見	東員町は三重県の北部に位置する古屋市内のバットタウンでもあり自然環境も良く住みやすい町である。 今回栄達支援室の研修を行った。 言葉の栄達の違いで手先が不器用で動きがぎこちない、話さず着かない、集中できない、一方的に話す、友達と遊べない、集団行動がとれない、暴力がある、不登校など全てが栄達障害とはいえないか、三重県独自のCLM・フロー・リストイン・三重県で行われていて、県の機関が入り時には心理士の助言を受けながら支援体制がとられている。 庁舎内だけでなく学校、医療機関、支援学校、就労組織の繋がり強く子供の支援を社会的に自立した大人になる様に努力されている。

先進地（現地）調査報告書

令和 2 年 3 月 31 日

玉名市議会

議長 中尾 嘉男 様

氏名 古奥 俊男 (通)

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	古奥 俊男 近松 恵美子 西川 裕文 坂本 公司
日時	平成 28 年 2 月 19 日(水)～平成 28 年 2 月 21 日(金) (午前・午後) 7 時 22 分 ～ (午前・午後) 3 時 25 分
調査先	福岡県小浜市役所
調査事項	①スマート農業②食育の取り組みと食文化館について
調査先面会者	今井伸治議長 議会書記 農林水産課長 若狭おぼろ食文化館長
概要及び所見	① 小浜市は福岡県の南西部に位置し御食国で京都につながる鯖街道。越え美である気候も温暖で若狭地域の中核都市である。農業就業人口の減少と高齢化により担いつての減少が大きくなっている。高齢化の進展する反面法人経営を中心に大規模経営が展開されている。その中で株式会社若狭の恵のスマート農業技術、南菜ロボット農機の導入、営農管理と生産コストの削減が行われていた。 ② 当時の市長さんから厚菜に頼らない田づくりとして食の町づくりを開始されていて、いわゆる食育を重視する食育文化都市を宣言されている。御食国若狭と鯖街道、日本遺産認定、食文化館を拠点とし人づくり教育、食文化継承、産業の活性化など田づくりがなされている。

先進地（現地）調査報告書

令和 2 年 3 月 8 日

玉名市議会

議長 中尾 嘉男 様

氏名 古奥 俊男 (印)

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	作本 幸男 古奥 俊男 近松 恵美子 坂本 公司 西川 裕文
日時	令和 2 年 2 月 19 日 (水) ~ 令和 2 年 2 月 21 日 (金) 午前・午後 7 時 22 分 ~ 午前・午後 7 時 35 分
調査先	福井県若狭町役場
調査事項	かみなか農業舎について
調査先面会者	森下 裕町長 島津 秀樹議長 大宮 典子様 (有) かいみか農業舎 取締役 ライオン会 課長 主査
概要及び所見	若狭町は若狭湾国定公園の中心部においてラムサール条約に登録された三方五湖、水戸百選、瓜割、滝など水資源の豊かな町である。日本海と近畿と結ぶ若狭街道、能川宿は国の重要伝統的建造物に選定されている。 町役場にて森下町長、島津議長に挨拶。かみなか農業舎にて研修を行う。若狭町も農業と基幹産業に発展している。遊休農地の増加、過疎化対策が課題になっている。そこで大坂にある企業農業にも力を入れている。(株) 類設計室と協力、出資して(有) かみなか農業舎の設立をしている。1~2年共同生活をしていながら就農定住に向けての研修、協同生活、田舎から箱刈りの農作業、田舎暮らしの体験など、地域づくり、農業、農村の再生、交流人口の増におおいに役立っている。